

ほちほちにか

2020年6月9日
桜井谷小学校
4年図工通信 第2号
発行者：古田 みちる

Let's スターティン

2つのグループに分かれた登校スタイルでの授業がスタートしました。来週末までは、1日おきに登校する生活。15日からはついにクラス全員がそろって授業を受けることができますね。図工の時間もやっとスタート。みんなと授業ができるのをものすごく楽しみにしていたので、毎日入れ替わりでメンバーが変わり、顔と名前を覚えるのに必死ですが、本当に楽しい毎日です。こんな時期ですので、健康第一で元気に登校し図工の授業を受ける姿が見られることが何よりです。これからも、授業前後の手洗いを忘れずに、元気に図工室に来てくれることを楽しみにしています。「こんにちは〜」「よろしくお願いします」と元気に挨拶をしながら図工室に来るみんなのおかげで、気持ちの良いスタートを切ることができました。

さて、1回目の授業では私の自己紹介や図工の時間に気をつけてほしいことを話しました。どのクラスでも、私の顔やテレビ画面を一生懸命見て、話を聴く姿に感心しました。静かに話を聴いている子、オーバーリアクションしてくれる子、聴こえたワードにとびついて盛り上がっている子…。それぞれの聴き方で、メッセージを受け取ってくれていると嬉しいです。図工の時間に意識してほしいこと（どの授業でも大切なことですが）をもう一度確認しておきます。覚えていますか？

① 時間を守る

チャイムの合図で始まり、チャイムの合図で終われるように時間を考えて行動しましょう。

② 話を聴く

作品づくりの説明や友だちが発表している時は、しっかりと話を聴く時間にしましょう。「聴く」と「話す」のメリハリを！

③ 物を大切に使う

図工室で借りる道具などは、桜井谷小学校にいる人がみんなです。使い方や片づけ方を考えて行動しましょう。

図工は、これじゃなきゃだめ！とかこれが正解！なんてありません。もちろん、作品をつくる中で「この方法で」「この道具を使って」などの土台を統一することはあります。でも、作品をつくる中で「こんなやり方はどうだろう！？」「こんなのをやってみたい！」とアイデアがひらめいたらぜひ挑戦してみましょう。「試してみたらなんかうまくいった！」ということは生活の中でよくあることです。図工でもそんな体験を沢山してほしいです。いよいよ、予告していた通り6月15日から新しい作品づくりスタートです。その名も……「文房具ザウルス」！！お道具箱の中に入っている文房具を使って、自分だけの恐竜を誕生させます。ということで次回の持ち物はお道具箱丸ごとと筆箱です。どんな文房具をどのように組み合わせると恐竜にするか、ほんやりと考えておくといいかもしれませんね。では、また次の図工の時間に会いましょう！！

